（別添資料１）

事業所名　リズムケアソナタ 児童発達支援

支援プログラム

作成日　2026 年　4 月　1 日

法人（事業所）理念	重症心身障害のある子ども達の呼吸や鼓動、表情や個性、微かな動き一つひとつを「リズム」と捉え、その繊細なリズムを尊び、家族・支援者・地域がそのリズムに寄り添いながら、共に奏でる空間を目指します。 子どもたちが安心してその子らしく過ごすことが出来る居場所を作ります。			
支援方針	子どもたちがそれぞれ持っている力を大切にしながら、活動・機能訓練・療育を通して心と身体の成長を支援していきます。ご家庭や関係機関と連携を図り、子どもたちの成長を共有し一緒に支えていきます。			
営業時間	9 時　0 分から　18 時　0 分まで		送迎実施の有無	（あり）　なし
	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活	（生活リズムを整える） ・健康管理に留意し、心身の状態をきめ細やかに観察していくことで小さなサインを見逃さず、変化に気付き、必要な支援を行います。 ・個別の特性に合わせて過ごし、休息・食事・排泄などの生活リズムを整えていきます。 ・個々に応じて必要な医療的ケアの実施をしていきます。（吸引、排痰ケア、注入など）			
本人支援 運動・感覚	（心身の発達・成長を促す） ・様々な遊びを通して五感を養い、生活の中で活かせるように支援していきます。 ・安楽な姿勢で過ごせるようなポジショニング、関節の拘縮の予防、姿勢保持や動作の獲得など、個別の特性に合わせた支援を実施していきます。			
本人支援 認知・行動	（認知機能の発達を促す） ・お子様の好きなあそびや興味のある物から環境を整え、自発的な行動動作や反応を引き出せるように支援していきます。 ・遊びの中で様々な感覚や感触などを楽しむ経験を重ね、繰り返し遊ぶことで物などへの理解を育てていきます。			
本人支援 言語コミュニケーション	（気持ちの表出やコミュニケーションスキルの獲得） ・安心できる環境の中で声がけや問いかけをしていき、意思の表出を促していきます。 ・表情や身体動作、発声などの反応をよく観察し、気持ちや目的を推測しながら代弁して言葉にしていくことで、お子様の反応と言葉の意味との関連づけを図り、コミュニケーション意欲の向上につなげます。			
本人支援 人間関係社会性	（他者との関係を育む） ・職員とのふれあいや遊びを通して安心して過ごせる関係づくりを大切にし、継続的に信頼関係を築けるよう支援していきます。 ・職員を介入してお友だちとのやりとりや一緒に遊ぶ経験を大切にし、人との関わりを楽しめるよう支援していきます。			
家族支援	・お子様の様子を丁寧にお伝えし、日々の成長を保護者の方と一緒に共有していきます。 ・保護者の方の思いを受け止め、気持ちに寄り添いながら支援していきます。 ・保護者の方同士の交流や情報交換ができる機会を状況に応じて作っていきます。（お茶会など）	移行支援	・進路について（保育所や学校など）の相談対応や情報共有により、円滑な移行に向け準備を行っていきます。 ・進路に向けて相談員や保健師との連携、調整を図っていきます。	
地域支援・地域連携	・地域とのつながりを大切にし、関係機関と連携していきながら、お子様やご家族が地域の中で安心して生活できるようにしていきます。	職員の質の向上	・お子様の姿、反応をもとに支援の振り返りを行い、課題や改善点などを職員間で共有・検討していきます。 ・内部研修会や外部研修会への参加を通してスキルの向上に努めます。	
主な行事等	季節を感じる経験や様々な体験の機会を大切にし、状況に応じて実施の可否や内容を検討していきます。			